

しゃかいふくしほうじんむさし 社会福祉法人六三四

六三四たより



しゃかいふくしほうじんむさしほうじんほんぶ 社会福祉法人六三四 法人本部 〒187-0042 とうきょうとこいだいらしなまちぼんち 東京都小平市仲町364番地1

T E L 042-343-1895 F A X 042-346-0283 e-mail musashi@musashi1895.jp HP-URL <https://musashi1895.jp/>

じぎょうしょいちらん 事業所一覧

ちいきしえんぶ せいかつかいごじぎょう
地域支援部 生活介護事業

- ・生活リハビリセンターむさし
- ・生活リハビリセンター雅
- ・生活リハビリセンター絆

せいかつしえんぶ きょうどうせいかつえんじょじぎょう
生活支援部 共同生活援助事業

- ・青粋ケアホーム・彩ケアホーム
- ・短期入所事業
- ・お結び

そうだん しえんぶ
相談支援部

- ・計画相談支援 障害児相談支援 事業
- ・スカイサポートセンター

きんがしんねん 謹賀新年

しゃかいふくしほうじんむさしりぢちやう やまぐちあきら
社会福祉法人六三四 理事長 山口 明

あたらしんしをむかへて皆さんげんきにおすごしでしょうか。

今年のえと支は『きのえたつ』だそうです。

さくねんどよなかりふじんあふ 昨年度も世の中は理不尽なニュースで溢れかえりました。

ウクライナでも、ガザでも病院・福祉施設構わず、無差別にミサイルが撃ち込まれ、多くの子ども、妊婦、一般市民が殺されています。対話と積極平和・核兵器禁止外交がこれ程大切な世界に、防衛費を大幅に増やし参戦しようとする阿呆な輩たちって何処の国のことでしょうか？

さくねんねんとうあいつにほんしよくのういぼうさいきかんさんぎやうかいはつ 昨年の年頭の挨拶に「これからの日本は「食と農」「医」「防災」を基幹産業として開発し、デジタル産業・AIなどと肩を並べて重要視すべき研究として力を注ぐべきだ、」と訴えました。それが年始から現実になってしまった感があります。そして、まさに、沖縄に犠牲を強いる軍事費増強や安倍派を先頭とする「キックバック」なんぞに税金を詐取させずに、今こそ「食と農」「医・福」「防災」などの研究・実践にお金を回し、日本の世界に名だたる基幹産業に育てるべき時だと意を強くしました。

そもそも、『きのえたつ』とは、甲が最初の意なので『新しいことに昇り龍のごとくチャレンジする、』という年だそうです。

みなさんの積極的なアイデア、対話、そして元気溼刺な活動を期待します。

ぼうねんかい 忘年会

生活リハビリセンター六三四・雅・絆では、令和5年12月15日に忘年会を開催いたしました。

1) 生活リハビリセンター六三四では、「楠」さんのお弁当・オードブルを召し上がっていただきました。お食事後は、小平市でボランティア活動をしている「サンタコダイラス」の皆さんをお招きし、クリスマスの演奏やマジックの披露、終始笑い声が絶えず大いに盛り上がりました。

演奏後は、利用者懇談会で要望が多かった「ビンゴ大会」を行いました。番号が選ばれるたびに皆様とてもドキドキ・ワクワクして大盛況に終わりました。

2) 生活リハビリセンター雅では、焼肉パーティーを行いました。目の前で焼かれるお肉は、食欲をそそられるこぼしい香りで、利用者様も焼きあがるのが待ちきれない様子でした。お食事中はとても笑顔があふれていました。昼食後はカラオケ大会で盛り上がりました。

3) 生活リハビリセンター絆では、国分寺市で活動されているキッチンカーの「ごはんの木」さんにお弁当を提供していただきました。利用者様からは「美味しい」などの声がありました。昼食後はルーレット大会と職員が振付を考えた創作ダンスを行いました。ルーレット大会では利用者様自身でルーレットを回し、でた番号によりプレゼントを受け取るといった内容。「嬉しい」「やったー」などの声があがり、すぐに袋を開けて身につけられる利用者様もいらっしやいました。ダンスでは、日頃練習していた創作ダンスを笑顔で一生懸命踊っていました。

どの事業所でも大盛り上がりの忘年会となりました。

(生活リハビリセンター六三四)



(生活リハビリセンター雅)



(生活リハビリセンター絆)



利用者様インタビュー

令和6年、目標・やってみたいことについて各施設の利用者様にインタビューいたしました。

生活リハビリセンター六三四

◆20代 女性

- 常に健康でいたい
- スマイルアップのライブにいきたい
- 麻雀が上手になりたい

◆40代 女性

- 身体・目をもっと健康にしたい
- 家族といつまでも仲良く幸せに、笑って過ごしたい
- 鳥取（地方の親友）にいきたい

◆70代 男性

- 六三四にしっかりと通所する
- 毎日を大切に過ごしていく

生活リハビリセンター絆

◆20代 女性

- ドライブで富士山にいきたい
- 動物園にいきたい
- 粘土を使った工作作業を行っていききたい

◆40代 女性

- 自力走行（車イス）の練習を頑張りたい
- 今の生活に満足しているのでこの生活を大切にしていきたい

生活リハビリセンター雅

◆20代 男性

- 革工芸をしたり、陶芸作業に取り組んでいきたい
- 歌をもっとうまくなりたい

◆50代 男性

- 活動を頑張りたい
- 日常生活をしっかりと過ごしていく

◆20代 男性

- 新しい取り組みを頑張りたい
- ご飯をいつもよりいっぱい食べられるように努力する

◆30代 男性

- バイトをして収入を得たりしたい

インタビューさせていただいて

インタビューを担当させていただきました、生活リハビリセンター絆所属の漆畑と申します。

今号では、利用者様の目標をうかがわせていただきました。目標と急にお話をしましても、皆様悩んでおりましたが、お話を聞く中でお相手の立場を考え共感を持ちながら傾聴させていただきました。インタビューの内容も大事ですが、利用者様に対するお気持ち、お聞きする姿勢を大事にこれからも努めて参りたいと思います。早くインタビューにご協力いただきました各施設9名の皆様、誠にありがとうございました。

新人職員紹介

生活リハビリセンター 絆

令和5年10月12日 入職

池田 基瑛

六三四での活動を通して様々な事を学び、活かしていきたいと思えます。これからもよろしくお願ひいたします。

生活リハビリセンター六三四

令和5年10月18日 入職

森田 慎一

私は自営業からの転職です。今までは自らの営業ばかり考えていましたが、残りの人生を世の中の人々の快適な生活の一助になればと思ひ六三四に入職致しました。これからも業務に精進し頑張つて参ります。

生活リハビリセンター 絆

令和5年11月16日 入職

宮本 克己

安全第一で業務に努めて参ります。

生活リハビリセンター 絆

令和5年11月16日 入職

帖佐 和空

初めての仕事なので、色々ためになることを学べたらと思っています。

生活リハビリセンター 雅

令和5年12月1日 入職

林 恵里香

右も左も分りませんが全力で頑張つていきたいと思ひます。

寄附寄贈

- ①三菱重工業株式会社三菱重工グループ労働組合連合会本社横浜地区本部様より形状記憶スプーン・フォークの寄附をいただきました。利用者様食事時の自助具として使わせていただきます。
- ②社会福祉法人清水基金様より、福祉車両の寄贈をいただきました。利用者様の送迎に使わせていただきます。
- ③公益財団法人みずほ福祉助成財団様より、移動式リフトの寄贈をいただきました。利用者様の介助に使わせていただきます。

多大なるご支援を賜りありがとうございました。大切に使用させていただきます。



今後の予定

2月12日(月)	振替休日・開所日 (六三四・雅・絆)	3月22日(金)	桜ドライブ(絆)
2月15日(木)	お楽しみ会(絆)	3月25日(月)	桜ドライブ(絆)
2月16日(金)	お楽しみ会 (六三四・雅)	3月27日(水)	桜ドライブ(絆)
2月23日(金)	天皇誕生日・開所日 (六三四・雅・絆)		
3月20日(水)	春分の日・開所日 (六三四・雅・絆)		
3月25日(月)～ 3月29日(金) まで	お花見週間 (六三四・雅)		

まいしゅうげつ すい もくようび
(毎週月・水・木曜日)
まいしゅうげつ きんようび
(毎週月～金曜日)

こべつりがくくねれん てらだ
個別理学訓練(寺田PT)
こべつげんごくねれん なるみ
個別言語訓練(鳴海ST)

編集後記

せいかつ 生活リハビリセンター 絆 やざき 矢崎 かつゆき 克幸

六三四たより第23No.4号をお読みいただきありがとうございます。

昨年は各事業所にて多くの行事を行なうことができ、福祉バザーやイベント等で様々な方々と接する機会が増え、改めてひとの関わりや助け合いの大切さを実感いたしました。

六三四は、地域や社会との連携により支えられ、その支えによって利用者様と共に有意義な日々を過ごすことが出来ております。今後もより一層利用者様のご意見を反映し、各事業所において充実した活動内容となるように努めてまいります。

本年も活発に行動し、ますます勢いに乗った六三四となるよう職員一同取り組みを進めてまいります。また、広報担当者として、法人の概要や活動内容をより伝わりやすく、発行を心待ちにさせていただける六三四たよりを作成できるように努力してまいります。今後ともどうぞよろしくお願いたします。

末尾になりましたが、今回編集にご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

